

■ 可児市地域公共交通網形成計画 事業の進捗状況一覧 令和元年度

資料3

基本方針	実施事業	実施内容	実施予定年度	実施主体	進捗状況	実施状況	今後の予定・課題
基本方針Ⅰ	①公共交通軸の運行	JR太多線、高速バスの現行サービスの維持	R元~R8	交通事業者	実施	・計画のとおり実施	・事業継続
		名鉄広見線の現行サービスの維持	R元~R8	交通事業者・可児市・御嵩町・八百	実施	・計画のとおり実施	・事業継続
	②都市内基幹路線の運行	さつきバスの現行サービスの維持	R元~R8	可児市・交通事業者	実施	・計画のとおり実施	・東鉄バスの改正に伴い、乗車機会の確保のため、現行サービス以上のサービス確保が求められている
		さつきバスの再編①（全路線可児駅・新可児駅を中心とした運行サービスの見直し）	R元~R8	可児市・交通事業者	実施	・令和元年10月1日より可児駅を起終点としたダイヤで運行開始	・事業継続
		さつきバスの再編②（中心循環線サービスエリア・ルート見直し）	R3~R8	可児市・交通事業者	準備・検討中	・中心循環線のサービスエリアを見直し、ルートの再編を検討中	・中心循環線を短縮・高頻度化し、地域支援路線の重複部分をなくす
		Kバスの再編（観光需要に対応した運行サービスの拡大）	R2~R8	可児市・交通事業者	実施	・令和2年1月4日より光秀桃山陶線・木曾川鳩吹山線の2路線に運行サービスを拡大し、土曜日にも運行を開始した	・事業継続
	③広域支援路線の運行	東鉄バス（八百津線）の現行サービスの維持	R元~R8	交通事業者・可児市・八百津町	実施	・計画のとおり実施	・令和2年4月改正
		東鉄バス（緑ヶ丘線・桜ヶ丘ハイツ線）の現行サービスの維持	R元~R8	交通事業者・可児市・多治見市	実施	・計画のとおり実施	・令和2年4月改正
		YAOバスの現行サービスの維持、関係者間の協議・調整	R2~R8	可児市・御嵩町・八百津町・交通事	実施	・計画のとおり実施	・事業継続
	④地域支援路線の運行	東鉄バス（帷子線）の現行サービスの維持	R元~R8	交通事業者	実施	・計画のとおり実施	・令和2年4月改正
		電話で予約バスおよびKタクの現行サービスの維持	R元~R8	可児市・交通事業者	実施	・令和2年1月4日より電話で予約バスとKタクを統合	・事業継続
		電話で予約バスの再編（さつきバスの再編および生活圏を考慮したサービスエリアの見直し）	R3~R8	可児市・交通事業者	準備・検討中	・さつきバスの再編および生活圏を考慮し、サービスエリアの見直しを検討中	・さつきバスの再編に合わせ、サービスエリアの見直しを行う
	⑤交通結節点の整備	Kタクの再編（電話で予約バスの再編と整合）	R3~R8	可児市・交通事業者	実施	・令和2年1月4日より電話で予約バスへ統	・電話で予約バスとして事業継続
		可児駅・新可児駅における交通結節点整備	R元~R8	可児市・交通事業者	実施	・令和元年10月1日より可児駅東駅前広場の供用を開始	・バス停におけるリアルタイム情報の提供を検討
		店舗や病院を活用したバス待ち環境の整備（憩いや交流の場の	R4~R8	可児市・主要施設・交通事業者	準備・検討中	・整備する施設、整備方法などを検討中	・情報提供方法についての検討
基本方針Ⅱ	①利用者目線によるわかりやすい情報の提供	総合公共交通マップの作成	R3~R8	可児市・交通事業者	準備・検討中	・掲載内容について検討中	・さつきバス・電話で予約バス改正時に配布予定
		バス停の路線図等案内表示	R3~R8	交通事業者・可児市	準備・検討中	・表示内容について検討中	・さつきバス・電話で予約バス改正時に全停留所の表示について見直しを検討
		バス停等における多言語表示	R3~R8	交通事業者・可児市	準備・検討中	・さつきバス停留所及びGTFSはアルファベット表記のみ対応	・さつきバス・電話で予約バス改正時にパンフレット・車内放送について対応を
		バスデータのGTFS化	R元~R8	可児市・交通事業者	実施	・GTFSを作成し、可児市ホームページにてオープンデータとして公開	・事業継続
		バスロケーションシステムの導入	R2~R8	可児市・交通事業者	準備・検討中	・導入するシステムを検討中	・準備が整い次第導入予定
	②運賃割引や利用しやすい支払方法の導入	さつきバス相互、東鉄バス（帷子線）と電話で予約バス（帷子地区）、東鉄バス・YAOバスとKバス・Kタクの乗り継ぎ割引運賃の継続	R元~R8	可児市・交通事業者	実施	・計画のとおり実施	・事業継続
		さつきバスおよび電話で予約バスの回数券販売の継続、さつきバス定期券販売の継続	R元~R8	可児市・交通事業者	実施	・計画のとおり実施	・事業継続
		東鉄バス緑ヶ丘線とさつきバス桜ヶ丘線の運賃格差の是正	R3~R8	可児市・交通事業者・多治見市	準備・検討中	・多治見市と調整中	・導入に向け関係各所と調整
		一日乗車券の導入	R3~R8	可児市・交通事業者	準備・検討中	・導入を検討中	・さつきバス改正時に導入予定
		ICカードやQRコード等によるキャッシュレス決済の導入検討	R5~R8	可児市・交通事業者 他	準備・検討中	・導入するキャッシュレス決済システムを検討中	・準備が整い次第導入予定

■ 可児市地域公共交通網形成計画 事業の進捗状況一覧 令和元年度

資料3

基本方針	実施事業	実施内容	実施予定年度	実施主体	進捗状況	実施状況	今後の予定・課題
II	③環境や利用者に配慮した車両の導入	バリアフリー車両の導入（車両更新時）	R元~R8	交通事業者・可児市	実施	・令和2年1月のさつきバス更新時には、バリアフリー車両を採用	・事業継続
		ユニバーサルデザインタクシー車両の導入継続	R元~R8	可児市・交通事業者	実施	・計画のとおり実施	・事業継続
	④バス情報の周知・広報の多様化	バス情報の発信①（市広報等でのバス交通の現状やモデルルート等）	R元~R8	可児市・交通事業者	実施	・さつきバス新車両導入時に、お披露目会を開催し、市SNSをはじめ、参加者にもSNSにて情報を拡散してもらう機会を設けた ・可児市ホームページにてKバスのモデルルートを掲載	・機会をとらえて情報発信を行う
		バス情報の発信②（ケーブルテレビやコミュニティFMでのバス利用促進）	R元~R8	可児市・交通事業者・地域企業等	実施	・さつきバス改正時にFMららにて市担当職員が出演し、PRを行った	・機会をとらえて情報発信を行う
各種講演会・会議等案内への公共交通アクセス方法の記載		R元~R8	可児市・交通事業者・地域企業等	実施	・職員掲示板にて掲載を呼びかけた	・継続して職員に呼びかけを行う	
		市職員のノーカーデーにおける公共交通利用の呼びかけ	R元~R8	可児市	実施	・毎月1回、職員掲示板にて公共交通に関する情報とともに呼びかけた	・継続して職員に呼びかけを行う
基本方針 III	①地域住民による各種活動の実施	地域住民によるバス待合環境の整備	R元~R8	住民・地域団体・可児市・交通事業者	実施	・沢渡南停留所において、バス待合所を隣接事業所が設置・管理を行っている	・住民からベンチ設置の要望があった場合には、占用手続きなどの支援を行い、適切に管理が行えるようにする
		バス停周辺における清掃・緑化等の実施	R元~R8	住民・地域団体	実施	・近隣住民による清掃実施	・バス停利用者のマナーも啓発していく
		地域の移動を支える取り組みの実施（互助による輸送）	R元~R8	住民・地域団体・関係団体・可児市・交通事業者	実施	・既実施団体は事業を継続 ・緑ヶ丘社会福祉協議会が新たに事業を	・事業継続にあたり、適切な助言を行う
	②バス乗車機会の創出	乗り方教室や出前講座等による地域住民自らが公共交通について学ぶ機会の創出	R元~R8	住民・地域団体・可児市・交通事業者	実施	・可茂特別支援学校の進路説明会にて公共交通についての相談会を実施	・学ぶ機会の増加を図る
		さつきバス無料デーや運転免許自主返納者への回数券配布等によるバス試乗機会の創出	R元~R8	可児市・交通事業者	実施	・さつきバス無料デーを8月10日（205人）、10月19日（215人）実施 ・運転免許自主返納者へ回数券配布（273人） ・東鉄路線バスの運転免許自主返納者への割引実施	・さつきバス無料デーの実施内容を見直し、より市民生活に密着した場面での試乗機会を創出する
	③関係機関との連携による公共交通利用促進	市内イベント時における公共交通の利用促進キャンペーン	R元~R8	可児市・関係団体・交通事業者	準備・検討中	・可児市環境フェアにて開催予定であったが、イベント中止のため未実施	・環境フェアでの実施は継続し、他のイベントへの参加も検討する
		企画切符の導入	R2~R8	可児市・関係団体・交通事業者	準備・検討中	・実施内容について検討中	・実施に向け、調整を図る
		バス停における観光案内や広告の提示	R2~R8	可児市・沿線企業・施設・交通事業者	実施	・Kバス停留所にて観光案内を提示	・停留所の観光案内の充実を図る ・広告掲示の制度設計を行う
		名鉄広見線活性化施策（可児市関連分継続事業）	R元~R8	名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会	実施	・明智荘散策マップの作製 ・3武将の墨絵を活用したグッズの作	・名鉄広見線100周年記念イベント
	④市民等の輸送を担う人材の確保	将来の担い手確保に向けた若年層運転手への就職PR	R元~R8	地域公共交通協議会	実施	・運行事業者にて実施	・実施の拡大
女性運転手への就職PR		R元~R8	地域公共交通協議会	実施	・運行事業者にて実施	・実施の拡大	
評価及び推進体制		地域公共交通協議会（各種事業実施、評価・改善、協議会開催等）	R元~R8	地域公共交通協議会	実施	・地域公共交通協議会開催（3回、内1回書面表決）	・地域公共交通協議会を開催する ・地域公共交通協議会において、評価・改善を行う

## ■ 個別事業及び路線単位の評価・検証

路線名		目安値（令和8年）	実績（令和元年度）
公共交通軸	可児駅	578,200 人／年	587,312 人／年
	下切駅	174,800 人／年	183,557 人／年
	西可児駅	865,950 人／年	701,353 人／年
	可児川駅	274,770 人／年	271,987 人／年
	日本ライン今渡駅	599,220 人／年	582,623 人／年
	新可児駅	917,830 人／年	947,436 人／年
	明智駅	156,380 人／年	168,697 人／年
	高速バス	237,980 人／年	229,383 人／年
都市内 基幹路線	さつきバス（中心循環線）	6,580 人／年	6,352 人／年
	Kバス	1,680 人／年	1,529 人／年
広域 支援路線	東鉄バス（八百津線）	3,790 人／年	2,503 人／年
	東鉄バス（緑ヶ丘線）	12,240 人／年	7,193 人／年
	東鉄バス（桜ヶ丘ハイツ線）	361,870 人／年	297,156 人／年
	YAOバス	83,690 人／年	67,224 人／年
地域 支援路線	東鉄バス（帷子線）	142,230 人／年	125,373 人／年
	さつきバス（西部線）	15,890 人／年	14,970 人／年
	さつきバス（東部線）	13,370 人／年	12,159 人／年
	さつきバス（桜ヶ丘線）	13,040 人／年	12,657 人／年
	さつきバス（兼山線）	5,030 人／年	4,909 人／年
	電話で予約バス（今渡・川合・土田地区）	6,336 人／年	6,500 人／年
	電話で予約バス（春里・姫治地区）	8,537 人／年	7,912 人／年
	電話で予約バス（羽崎・二野・久々利地区）	4,622 人／年	3,698 人／年
	電話で予約バス（大森地区）	4,362 人／年	5,182 人／年
	電話で予約バス（下恵土・広見地区）	3,022 人／年	3,261 人／年
電話で予約バス（広見東・中恵土地区）	2,669 人／年	2,025 人／年	
電話で予約バス（帷子地区）	582 人／年	784 人／年	
個別輸送	一般タクシー	52,560 人／年	48,694 人／年
市内公共交通計		4,547,230 人／年	4,302,429 人／年

JR太多線・名鉄広見線の実績は平成30年乗車人員を引用、一般タクシーは可児駅・新可児駅及び西可児駅での乗り込み件数に乗車人数1.0で算定、電話で予約バスの目標値はKタクの目標値を電話で予約バスの目標値で按分し合算、電話で予約バスの実績値は12月までのKタク実績値を合算。

### □ 各種公共交通の利用促進施策等に対する検証

鉄道・高速バス・Kバス及び電話で予約バスについては、路線・地区によってばらつきはあるものの、乗車人数は横ばいもしくは増加となっており、今まで通り利用促進施策等を継続していく。

東鉄バス・YAOバス・さつきバスについてはいずれの路線も乗車人数が減少し、更なる利用促進施策等が必要であるため、令和2年度は重点的に行っていく。さつきバスの再編時には、東鉄バスや鉄道との乗り継ぎを考慮し、双方の乗車機会を増やすことで乗車人数の増加を図る。また、再編に向けて住民説明会の開催や告知を早々から行うことにより、バスに対する市民の興味を引き付けていく。さつきバス無料デーは、市民の日常生活の利用につながるよう、企画を見直し実施する。

## ■ 各事業の利用者推移

